婦人と新社會

山田わか主筆

十二月號

◎人格と名譽

◎ベーベル社會主義論の實現

五、議會開會

六、仕事の指定

◎至誠不滅

◎母を救へ

◎ブルース夫人とナイテンゲール嬢

昭和五年十二月一日發行　第百貳拾九號　毎月一回一日發行

東京市婦人と新社會社發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

人格と名譽

人格は遺傳するものではなく、造られるものです。

人は感受性と心の傾向を持つて生れますが併し人格は持つて生れません。

人格は主もに我々自身の意志の力と修養の結果造られます。

我々は我々の運命を選むことは出來ない。運命が我々を選みます。

我々の素質は我々自身で造るのでなく、兩親から受けつぎます。併しながら、完成された我々は大體に於て我々自身の意志の生産物です。

それと同じように、人格と名譽とは別物です。人格は其の人自身であるに反して、名譽は他人が勝手に造つたものです。

故に、名譽によつて人を判斷することは出來ない。

批判の目的は其の人自身でなければなりません。

ベーベル社會主義論の實現

五、議會開會

ベーベルスコーヤ（以前のキングスコーヤ）の議會を傍聽することは容易ではなかつた。今日の議會で貯蓄銀行問題が解決せられるので、ベルリン二百萬市民の中の五十萬人は議院の周圍は勿論のことベーベル街及びその附近の街路に雲集してゐる。彼等は皆多少に拘らず貯蓄銀行の預金者であるので、彼等が議會の決議を聞かうとして夢中になつて居るのに不思議はない。警官はこの群衆を追ひ散らさうと努力し始めた。

總選擧が未だ行はれないのと、所謂上流階級と稱される者の中から選出された委員の席は空席とさるべく宣言されて居るのとで、公然この席上には新秩序の先驅者と認められた者以外には着席して居ない。

宰相の指名に應じて統計局長は議事を開いた。そして主に統計上の事柄を述べ、問題の實際に重

大であることを示した。彼は次のやうに述べた。「貯蓄銀行の預金者は八百萬人であつてその額は五拾億マルク以上である。（謹聽々々――左翼より）。以前年々支拂つて居た利子は一億五千萬マルク以上であつた。預金の中、二十八億マルクは擔保貸付とし、十七億は公債證書をもつて貸出し、約四億は公共團體の爲に用ゐ、殘る一億は一時借入金となつて居る。公債の支拂は法律をもつて差止めた。（その通り――左翼より）。土地の所有權が國家に移ると同時に擔保權は一切無効となつた。故に、預金者に返す資金のなくなつたことは明かである」。

之れが終ると右翼の一委員は立ち上つた、そして演說を始めた。「忠實なる勞働者と眞の社會主義者の無數は、（左翼より騷聲）自分等の身心をけづつて得た處の金は當然自分等に與へらるべき報酬であると豫期して居たのである。然るにそれが皆無であると知らされた時に彼等の失望落膽はどうであらう。如何にしてそれ等の貯蓄はなされたであらうか。それは絕へざる努力と奮闘と儉約と、他の者が酒や煙草を樂しんでゐるのに其れをもひかへて積み貯へたものに相違はない。（左翼より騷聲）。多くの人は斯くすることに依て雨天の時の用意をなし、或は、老後の準備をしたのである。斯かる人達を、節儉の觀念を少しももたない怠け者と同じ立場に置くことが不正でなくてなんであら

うか。」（右翼より傍聽席より大喝釆）

議長は傍聽席に向つて再びその騷ぎが繰り返されるなら傍聽禁止を命ずると威嚇した、併し『我々は國民である』と彼等は叫んだ。

議長は再び云つた『國民は否認權をもつては居るが議會の議事進行を妨げる權利はもつて居ないのである。故に妨害するものは直ちに逐放せねばならない。』（一般よりの賛成）

左翼の一委員はそれに續いて立ち上つた。『生粹なる社會主義者は且て物を貯へやうとしたことはない。』（右翼より反對の形勢）『有產階級者のくど〳〵しく說法する經濟學の原理も社會主義國家に於てはものゝ數に入れられない。貯蓄などゝ云ふものは單に勞働階級から盜み取つたものに外ならない。（右翼より不滿の聲）。社會主義は大盜人共を縊り上げたと云はれべきではなく、無數の小さき者をして解決せしむるものである。實にこの貯蓄銀行の投資と云ふものは盜人の組織を養ひ育てるものである。（左翼より大喝采）。有產者以外の者は貯蓄銀行資金沒收に反對することはできない。」

此の時、議長はこの社會主義議會に於て有產者なる言葉を用ゐることの不適當なることを注意した。

水を打つたやうに靜かな中に宰相は立ち上つた。『只今迄に御話しになつた諸君の御說は或る點迄は全く正しいものであると私は正義に基づいて申します。この貯蓄問題に關しては道德の方面からは色々云ふべきこともありませう。併し、又、推積された資本の形に於て行はれる不道德の方面からも等しく色々云ふべきことがありませう。併し兎に角私共は私共の今住むこの偉大な時代に於て凡てに超越して、過去に憧がれて苦しまないやうにすべきではあるまいか。(謹聽々々)私共はこの貯金なるものが如何なるものであるかを知り、そして冷靜なる處の社會主義者としてこの問題を解決しなければならないのである。それでこの見地から私は申すのであるが、この五十億マルクを端數八百萬の人口に引渡すことは不平等の基礎の上に新らたなる不平等を建設することになるであらう(贊成)この不平等は凡ゆる方面に於ておのづからその因をなし我々の注意深く考へて組み立てた生産と消費を調和させる計劃を覆へすものである。之等の資金保持者は今日その貯金の返戻を要求するのであるが、然らば明日は之れと同じ權利をもつて外の人達が來るに相違ない。たとへばその貯金すべきであつた金を機械に道具に商品に家屋に或ひは土地に用ゐた人達はその注入した金額を返戻せよと云ふことになる。(贊成の形勢)然らば我々はこの新制度に於て何處にその境線を引く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

べきかに苦しむのである。僅かづゝの貯金をしてその節儉と禁慾の果實として如何なる喜びを期待して居る人々でも、今、我々が始めやうとする處の大きな利益を一般が等しく享有するのであることを知つたなら、その百倍の報酬を得ることになるであらう。併し、若し諸君がこの廣く公共の爲に用ゐねばならぬ資金なる五十億マルクを我々政府から取り去るならば我々政府員は今完成させやうと志す處の社會主義的法規を遂行すべき責務に當ることは不可能である。(大喝采)

此の時、發言希望者が無數にあつた。併し議長は委員會に費やされた時間を計り議會に注意することは自分の義務であると述べ、法律の許す、即ち、最大限度八時間は既に經過して居る故次の議事は翌日にせねばならぬと述べた。

(投票々々の叫び)。討論終結の案が提出され、通過した。投票が行はれた。二三の反對者を出したのみでその日の議會は無事終了した。

傍聽席から憤怒の叫びが起つた。そして、その叫びは院外の町々にと擴がつて行つた。警官連は辛じて議院の周圍に道を開き騷いだ人々を檢束した。その中にはかなり婦人も居た。銀行の金はその所有者に拂ひ戻すと云ふことに反對の投票をした委員達は町に於て非常な侮辱を受けねばならな

かつた。警官達は新たに用ゐられた英國型の所謂「キラー」と稱する武器を無茶苦茶に使つたと云ふことである。

私の家庭は恨みと不愉快な感情とで満たされて居る。アグネスは如何に慰められても慰められない。妻は、新政府は新婚者には充分なものを與へる意向であると聞くと云つてアグネスを慰めやうとしたが無駄であつた。

「私は何んにも欲しくはありません。私の欲しいのは私の取つた給料です！　こんな政府は强盗よりも未だ悪い！」と彼女は悲痛に叫んだ。

今日の出來事が、アグネスの社會主義に對して持つてゐる反感を强めねばよいがと私は願つて居た。

私の養父も亦同じく貯金して居た。誰れも父の通帳が單なる紙屑だと敢へて彼に云ひ聞かすものはなかつた。彼は吝嗇ではない。が、彼が「利子はそのまゝにして置けば復利となつて殖える」と云つたのは遂二三日前のことであつた。父は其の貯金に安心し、そして、我々の親切な介抱に感謝して居たのである。

私は社會主義の原理の上に確りと上つて失望しない。それと同じように人々は此の貯蓄の上に、のつかつて不幸な境遇に居ても安心してゐたのである。

六、仕事の指定

フランクとアグネスの結婚は延ばされねばならなかつた。警官は人々の仕事に關する命令書を配布して居る。その命令書の內容の或る部分は近頃定まつた法律に依り、或る部分は生產と消費を調節する爲に政附が組織した計劃に依るものである。

實は、フランクは製本屋となるべきであるのだが、不幸にしてベルリンには居られないで、ライプツイヒへ送られるようになつた。と云ふのは、ベルリンには今は以前の二十分の一の製本屋も要さないようになつた。新政府の機關紙『オンワード』の仕事には絕對に信じられる社會主義者でなければ許されない。

フランクは貯蓄銀行問題に關して不注意な言葉を發したことから疑ひの眼を向けられて居る。恐らく彼の疑ひは今後も晴れないであらう。それで政治を取る人達は彼の仕事に付いて何んとかせね

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ばならないのであつた。たとへば、ベルリンに於いてはユンケル（獨乙の貴公子）は黨派としては全く散亂してしまつた。イノラツローに表具師が不足して居てベルリンに多う過ぎればベルリンの表具師は其處へ行かなければならないのだつた。

「フランクは我慢しきれないで立ち上がつた。そして、叫んだ。「昔の社會主義者に對する國外追放の法律が復活したやうだ！」と。兎に角若い婚約した男が急にその結婚を無期延期されて、その愛する娘から引き離されるのでいら立て居ることに對しては多少の斟酌はしなければならない。

私はフランクを慰めやうとして、隣りの新婚夫婦が新法律の爲に分離させられることを話して聞かせた。妻は看護婦としてオベルンへ夫は帳簿係としてマグデブルグへ行かなければならないことを。その妻は非常に憤慨して、一たい、誰れが、そして、何んの理由で敢へてそんなことをしたものであるかと質問した。實に憎むべき行爲であるとか、そのやうなことを彼女は頻りに叫んで居たこの婦人は今度の新社會では、べーベルがその婦人論に於て明確に示して居るやうに、結婚は純然たる私事であると云ふことを忘れて居るのである。結婚は役人の干渉なしに何時たりとも自由にできるのだし、そして、又、自由に離婚することもできるのである。故に、政府は誰が誰と結婚して

居るかは全然知らないし、又、そんなことには全く無頓着なのである。姓名の登記は論理的に考へられる通りクリスチャンネームか或は母の姓名に依るのである。生産と消費の關係を根本的に考へた新組織に於ては夫婦が同棲することはその各々の仕事が許す範圍に限られて居て、それが許さない場合には夫婦は分離しなければならないのである。勞働組織は何時離散するかも知れない處の個人關係に依て動かすことはできない。

妻は云ふ。『昔は仕事を指定されてもそれが本人の氣に入らなければ取り消すこともできるし、又交換することもできたし、であるから、フランクをベルリンに留める爲に努力することもできたのだけれども……』と。

舊制度の時代に私がプロゼンジーに居た頃、知己を得た舊友人であり同僚であつた人が今勞働局の有力な地位を占めて居ることを私は知つたので、早速その人を訪ねた處が既に私と同じ目的をもつた數百の人達が押かけて居たので到底その室に入ることはできないのであつたが幸ひにも同じ局に居るもう一人の同僚に逢ふことができたので私はその人に私共の熱心な希望を述べた。併し、宮城前でのフランクの不注意な言葉もあるのであるから彼をベルリンに置くことの申出は暫くほとほ

りの冷める迄延期するが得策であらうと云ふのが彼の忠告であつた。

私はこの機會を捕えて、自分は製本屋としては認められたが、併し、以前の親方株は取り上げられて全く手職工となつたこととの不平を述べて見た。併し、彼はそれについて何んとすることも出來ないと答へた。あらゆるものを大規模に於て行ふには中間に位ひする人達の要求は以前のやうに認められないやうである。彼は言葉を續けるのであつた。計等上非常な間違ひができたので五百人の管理人を選擧することにならうと。そして、その一人としてか又は監視人としてか應募してはどうかと私に致くて呉れた。私もそうすることにした。

兒童養育院の附添人としての妻の希望は承認された。併し、不幸にして彼女が指定された養育院は私共の末子の行く處ではなかつた。聞く處に依ると原則として母親達は自身の子供の居ない處に指定されるのだそうである。斯くして母親が自分の子供に特に注意を拂ふとか又は外の母　の嫉妬心を避けるやうに企てられたのである。確かに之れは正しい仕方のやうに聞へるが、併し、妻のポーラは之れを酷遇であると思はないでは居られなかつた。女は斯ふ云ふ風に取りたがるものであつて、自分一個の願ひを國家的理由の上に置かうとする傾向をもつものである。

アグネスは最早帽子屋ではなく裁縫婦としての仕事を指定されて居る。今は髪飾や又ケバケバしい物の需要はない。支給品に對する新組織はあらゆる種類の生産物を一體とするのが目的である。故に、その當然の結果として、熟練とか嗜好とか又は多少藝術味を含むやうな品物の需要は殆どなくなつてしまつた。併し、アグネスに取つては、フランクと運命を共にすることができないのなら仕事などどうなつてもよいのであつた。彼等は神意ですらも人々を皆均しく滿足させることはできないと云ふことさへ忘れて居る。フランクは云ふ、「各人の仕末は各人に任せて置くべきだ。前の政體の時は決してこんな誤つた政治は取られなかつた」と。

幾分なりとも彼等を慰めやうとして私は『オンワード』を讀んで世間の人達が選擇した職業と、指定された仕事に關する記事を聞かせた。獲物番人に登錄した人數はベルリンの周圍四十マイル以內に居る野兎の數よりも多い。政府は登錄した人達をもつてベルリン市全部の家に一人づゝの玄關番を置くことができ、ベルリンに在る樹木の一本毎に一人の植木屋を附けて置くこともでき、全部の馬に一人づゝの馬丁を附けることもできる程だつた。スイジに働こうとする女の數よりも子供附添娘の數の方が多く、馬丁よりも御者の數が多く、女給や歌手の數は非常なものである。併し、病

人附添の看護婦は少ない。販賣人又は販賣婦人の數は少なくない。監査役、支配人、職工長等の數も非常に多い。輕業師の數ですらも少なくはない。骨の折れる石屋とか火夫とか鍛冶屋とか云ふ仕事の希望者は至つて少ない。裁縫師の仕上方にならうとする人達は身體が强壯でない。

人々の斯ふ云ふ希望を基礎として政府は如何にしたら需要供給を調和よく組織することができるだらう。政府は希望者の有り餘る仕事の賃銀を引き下げ、希望者の無い仕事の賃銀を引き上ぐべきであらうか。それは社會主義の原則を覆すことになる。ベーベルは常に數へた、仕事の種類は何んであつてもそれが社會に有益であるならば、社會の眼から見て同じ價値に見えねばならないと。受取る賃銀が違ふことは生活狀態を異ならしむるか、一方の人達をして貯蓄をなさしむるやうになるであらう。この貯蓄と云ふ行爲が間接に時の經るに連れて資本家階級を造るであらう。斯くして社會主義的產業組織は全然秩序を失ふであらう。

政府はこの難問題を勞働時間の長短に依て解決しやうとする提案した。之れに對する異議は、色々の種類の仕事は自然的に又は必要上相關聯して居るものであるから、時間の相違から必然無理が生れると云ふのであつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

と云つて、舊資本制度の下に優越なる位置を占めて居た處の需要供給の方法は如何なる事情の下にも認められないのである。

政府は犯罪人により嫌な仕事を命ずる權利を保留して居る。政府は又ベーベルの常に云つて居た言葉を採用した、卽ち一人の人に色々の仕事を割り宛てるのである。恐らく、時の經過に連れて私共は同じ人間が違つた時間には全然違つた仕事をして居るのを見るやうになるであらう。

現在としては抽籤以外に取る方法はない。仕事の種類はそれ〳〵入口が分たれて居る。人々は單に籤を引くことに依て自己の仕事を指定される。最初空籤を引いた者は仕事を得る迄繰り返すのである。斯くして缺員は充たされる。この方法では好まない仕事に從事させられる人が非常に多いことゝ私は思ふ。

フランクは云ふ、「馬の籤や犬の籤やその外色々籤引はあるが併し人間の籤引は之れが始めてだ。政府は政治を取り始めるやもう大狼狽して居る」と。で、私は云つた。

「併しお前には未來の爲に凡ゆるものが全く新規に全く異つた基礎の上に準備されるのが分らないのか。今は未だ私共は昔の組織と資本主權國の影響を受けて居るが、併し、一度び社會主義の精神

を充分に悟るならば、最も骨の折れる、最も不愉快な、そして、最も危險な勞働が最も多くの志望者を引付けるやうになるであらう。その理由は全く明かである。之等の志望者は自分達の仕事は廣く公の利益の爲であると云ふ高尙な意識をもち、そして、自分達は最早不埒な掠奪者なる厭はしき人間の爲に働くのでは無いと云ふ考へを持つようになるから」と。

併し、私は若い人達をこの見地に立たせるのは非常に難しいと考へた。（リヒテル）

ブルース夫人とナイテンゲール孃

思へば、もう二十七八年も前の昔のことですが私がまだ米國に居た當時、我が日本青年はともすると「數千哩の波濤を蹴つて渡米した我々日本男子は……」と云ふ風に、涙聲をふりしぼつて、太平洋を渡つたことを、さも破天荒なことを仕出來してでもしたかのやうに云ひたがるくせを持つてゐたに反して、米國の商人が米國青年に日本語を習へとすゝめる言葉のうちに「太平洋と云ふ池の向ふの土地の言葉を解さないやうでは商人としての資格を缺くものだ」と云つてゐるのを聞いて、私は其の對照の著るしいのに目をみはつたことがありました。

米國人は日本を池の向ふの隣村位に考へてゐるそして、その氣分を今度ブルース夫人は――尤もこれは米國ではなく、英國ではありますが――實現しました。化粧箱たつた一つを持つて、氣がるに一寸隣村へでも行つて來る樣な氣持で、英國から日本まで飛んで來ました。

しかも、夫人自身の話を聞けば――朝日新聞所載――夫人が飛行術を習ひ始めたのが本年の七月二十六日で、たつた七週間の練習で直ちに九月二十五日に此の大飛行に出發したのであると聞いては、實に、其の簡單さに驚かずには居られません。（表紙の四へ續く）

至誠不滅

「濱口首相射撃さる」の號外を手にした時、私は「現在の險惡な風潮がいよ〳〵此處まで來た」と云ふ感じに頭を締めつけられながら「生命には？」と考へて目は紙上に吸ひつけられて行きました。

□

一體、暗殺と云ふやうな行爲は凹凸レンズに太陽の光線をあつめて其處から火を發するやうに、世間の險惡な風潮が此の度の犯人佐郷屋留雄と云ふレンズに集まつて彼に此の大罪を犯させたのです。

大正十年のやはり十一月に同じ東京驛で原首相が暗殺された時の凹凸レンズは中岡艮一でありました。

□

あの事件のツイ二日前の新聞には首相官邸の周圍に鐵條網が張りめぐらされる寫眞が出てゐて、そしてライオンの檻が出來るなど惡口が書いてありましたが、併し、さう云ふものを造る必要が認められる程險惡な悲しむべき世相で今はあるのです。

□

濱口首相の施政方針に反對の人は澤山あると想像出來ます。けれども、首相の誠意に疑ひをいだく者は恐らく無いと思ひます。故に或點までは現首相の至誠で押し進んで行つて見て貰ひたいと云ふのが少くとも大多數の國民の希望だと私は信じてゐます。首相の緊縮政策の結果の不景氣は隨分大きな痛手を國民に負はせてゐるが、併し、これも止むを得ないものゝ過程だと私は觀じてゐた。つまり止め度もなくセイタクに放漫に流れて行かうとした傾向を喰ひとめるためにはなつてゐたと私は見てゐます。

□

それはとにかく濱口首相を暗殺することによつて、濱口政策を倒し得ると考へるのはあまりに淺薄で其れは到底常識では考へられない。從つて、氣ちがひの沙

汰と云はなければならない。

英語では暗殺者をアッサシンと云ふが、その語源は何處から來たかと云ふと、暗殺者は暗殺に行く前にアッサシンと云ふ強い酒を呑んで元氣をつけて行く。其處で此の名があると云はれてゐる通り、普通の氣持ちでかくの如き行爲が出來るものではない。

□

濱口首相が平和を希望して全世界に其の肉澤を送られたことはツイ先日のことでありました。にも拘らず國内に於て、しかも、同胞の一人から御自身が射撃されたと云ふことは何としても、殘念千萬であられるに相違なく、又、我々國民としても、此のなやましくも痛ましい出來事にかんがみて險惡な風潮を助長するやうな態度やら言辭やらを愼み、かくの如き狂人を出さないやうに深く反省する必要があります。

□

至誠の人濱口首相が一狂漢の手に射撃されたと思へば、心の置き處もない程、口惜しい思ひですが、併し千の暗殺者も首相の至誠を倒すことは絶對に出來ないと信じる時に、そこに幾分のなぐさめがあります。

母を救へ

熊本縣酒水村山下かじさんの夫は三十四年前、幼兒二人と老父をかじさんに託して單身ハワイへ渡つたまゝ音信不通であつたにも拘らず、かじさんは夫に對し貞節を守り、老父への孝養に、子供の發育に辛苦をなめて、そして、既に自分も老年に達した、今、その夫はハワイに於て別な女を妻としてゐること、そのために一家をかへりみなかつたことを知り、大いに憤慨して此の度三千圓の請求訴訟を提出したと云ふことですが、三十四年と云へば、女の一生の殆ど全部です。十二分に女盛りの期間の全部であります。

□

嫁として老父へ孝養をつくし、子供の養育に終始し

てゐながら、女の一生涯を犠牲にされ通して來て三千圓ばかりの金をとつた處が、その精神上の苦痛の萬分の一をも償ひ得るものではないと考へますが、併し、外に良き方法が無いとすれば、せめて、それだけのかじさんの要求でも容れて上げるやうにするのが國家の義務であると私は信じます。

□

かじさんの個人的の苦痛やら難儀やらを別として、國家から此の婦人と其の夫とを比較して考へて御らんなさい。

夫から生活資料を支給されての一家の主婦としての働きであつても、一人の老國民への孝養と二人の新國民の養育は立派な功勞であるのに、その上に、家族の生活資料までも女の細腕で働き出してゐました。つまり。一人で二人分の仕事をして、そして、今老年に達しました。

それに反して、其の夫なる男は何をしましたか？

恐らく、ハワイくんだりまでも流れて行つて、自分の生活を支へてゐたのがセキのヤマ、のみならず、一人の婦人を犠牲しました。もし、その男が女を犠牲したのではない。本國には立派に妻子があることを知つて其の男と同棲してゐると云ふならば、勿論其の女は男と同罪です。

もし、國法と云ふものが、此の事件に冷淡であつてかじさんの此の僅の要求をも容れるやうな手段を取らず、その結果、夫として父として又子息として無責任極まる且つ不正不義な男女の同棲生活を許して置く、即ち保護するやうなかたちになるならば、やがては國法の威嚴は地に落ちるものである事を、司法官は今にして知らなければなりません。國民は大いに輿論をあげて司法官をして國法の威嚴を保たしむるやう仕向けなければなりません。

國法の威嚴を示して、正しい且つお氣の毒なかじさんに有利にそして、ツホラな不正な男女を大いにとツちめてやることは、又その不正な男女に正しい人間の道を教へてやる教育的價値であります。

それは、意志が弱くて自分では守り切れない人間の道を、法律の力によつて守らせてやることになります

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

（十四頁より續く）

そして、この大飛行の完成者が女性であるが故に、今、夫人は我が帝都東京市民の人氣を背負つて立つてゐます。飛行の途中、非常な艱難に遭遇されたことを說いて「萬死に一生を得てつひによく其の素志を遂げたことは女性のために萬丈の氣を吐くものと云ふべくその堅忍不拔なる意志と、これを遂行せる體力、就中自己の技術と機械に對する科學的信念の素因なることは全く嘆稱の外ない」と云はれ、又「女性にして此の確信を有し、之を事實に立證するに至つたのは獨りブルース夫人の個性の卓越を證するのみではなく、實に全英國婦人のために誇るべき榮譽と云はなければならない」と最上の讚辭が夫人に捧げられてあることに對し、私も女性の一人として欣快に堪へないものであります。

□

英國は「單身、且つ、氣輕に大飛行を決行する程の世界的氣魄の非んな、その科學的確信の素因な優秀なる婦人飛行家……」を出したと同じやうに、又、英國は看護婦界の女王ナイチンゲール孃を出してゐることそして彼女が「看護婦は偉大なる藝術家である。畫家はカンバスを彫刻家は大理石と云ふやうに死物を對照としての仕事であるに反して、看護婦の仕事は人間の生きた生命を對照とするものである。故に、畫家よりも彫刻家よりも看護婦はより偉大なる藝術家である」と云つた言葉を忘れてはならないと思ひます。

□

女性の故に空を征服して惡いと云ふ理由はミヂンもありません。けれども、女性に生命愛護の貴い任務があることを其のために忘れてはなりません。

本誌定價表（臨時）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和五年十一月廿三日印刷納本
昭和五年十二月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉

東京市牛込區岩松町五四
印刷人　大杉直次郎

東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會